

大規模小売店舗の 地域貢献活動事例集

平成28年3月

茨城県商工労働部中小企業課

目 次

はじめに	1
I 大規模小売店舗の地域貢献活動事例	
1 あみプレミアム・アウトレット 「スポーツGOMI拾い」の開催	2
2 アピタ佐原東店（西代ショッピングセンター） 「お店探検隊」の実施	3
3 イオンモール下妻 ボランティア清掃（年末清掃）	4
4 イオンモール土浦，イオンモールつくば イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン	5
5 イオンモール水戸内原 内原駅北地区内の清掃活動	6
6 イオンモール水戸内原 「上中妻少年野球大会」への協賛	7
7 イトーヨーカドー古河店（(株)イトーヨーカ堂古河店） 古河花火大会における屋上観覧のための開放	8
8 笠間ショッピングセンター ポレポレシティ 「笠間ブランドお披露目会」の会場提供	9
9 クレオ，つくばクレオスクエア キュート 「つくばサイエンスツアー 科学体験フェスティバル」の開催	10
10 京成百貨店，丸井水戸店・マイム，水戸駅ビルエクセル本館，水戸駅 ビルエクセルみなみ 「みとペタ+ワンコイン商店街」の開催	11
11 コストコホールセールひたちなか倉庫店 フードバンクへの食料品提供	12
12 ショッピングセンター サプラ 「北竜台アクティブフェスティバル」の開催	13
13 三井ショッピングパークLALAガーデンつくば 地域コミュニティスペースの開放	14
14 リボンとりで(取手駅西口再開発ビル) 駅前ビアホール「トリデリミックス 2015」の開催	15
II 県内特定大型店舗一覧	16

はじめに

大規模小売店舗（大型店）は、広域的な集客を図り消費者の多様なニーズを満たすなど、今や人々の日常生活に欠かせない施設となっています。

このため、消費者の日常生活のみならず環境面やまちづくり、地域経済への影響力もますます大きくなっており、大型店は、社会的責任の一環として、自主的・積極的な地域貢献に取り組むことが期待されています。

こうした状況を踏まえ、茨城県では、平成22年4月から「茨城県大規模小売店舗の地域貢献活動に関するガイドライン」を施行し、大型店に期待する地域貢献の取り組みや実施に当たっての手続き等を明示して、大型店と地域が連携した活力あるまちづくりや地域商業の活性化などの活動を促進しているところです。

多くの大型店がこのガイドラインの主旨に賛同され、地域貢献活動に取り組んでいただいているほか、床面積が1万平方メートルを超える店舗（特定大型店舗）については、地域貢献活動計画書や実施状況報告書の提出にご協力いただいています。

県では、提出された計画書等を県のホームページに掲載し、各店舗の地域貢献活動の内容を公表しているところですが、活動内容の詳細をお知らせし一層の普及・拡大を図るため、今般、各地域における特色ある取組みをまとめた事例集を作成する運びとなりました。

この事例集は、平成27年8月から9月にかけて募集した特定大型店舗の地域貢献の取組みのうち、活動内容等を具体的にご記載いただいた14事例についてまとめました。本冊子を参考に、特定大型店舗を含む全ての大型店と地域との連携が図られ、活力あるまちづくりや地域商業の活性化などの取組促進の一助となれば幸甚に存じます。

あみプレミアム・アウトレット

店舗名称：あみプレミアム・アウトレット
所在地：稲敷郡阿見町よしわら四丁目1番1
業態：複合商業施設
設置者：三菱地所・サイモン株式会社（東京都千代田区）
小売業者：ギャップ・ジャパン株式会社 他

活動事例：「スポーツGOMI拾い」の開催

■地域貢献の取組み

平成26年から、施設周辺エリアにおいて、スポーツ感覚でゴミを拾い、収集したゴミの質と量をチーム（1チームあたり2～5人）対抗で競うゴミ拾い大会を開催し、地域の人々が参加しやすい社会貢献活動の機会を設けるとともに、出場上位チームへの賞品として当施設で利用できる「お買い物券」や阿見町の特産品を提供している。

また、山野草探しをルールに追加するなど、地域の魅力も伝えるイベントとなっている。

○きっかけ

設置者がCSR（企業の社会的責任）活動強化のための方策を検討していたところ、日本スポーツGOMI拾い連盟が主催する「スポーツGOMI拾い」が各地で開催されているのを知り、開催することになった。

○大型店と地域との関わり

阿見町の賛同を得たことにより、町の直接的な協力に加え、町を介した地域関係者との関わりができ、地域参加による活動をより効果的に実施することができた。

- ・競技エリア設定に際してのアドバイスやエリアの安全確認、町内自治会への開催説明等の事前準備
- ・町内の活動団体（地区長）や学校、商業施設等への開催周知及び参加呼びかけ
- ・賞品（阿見町季節の野菜詰め合わせ）提供による協賛（阿見町観光協会）

○取組みに当たり工夫した点

- ・ルールや賞品に阿見町の特徴を加えることで、「阿見町」についても知っていただける内容とした。
- ・お子様からお年寄りまで幅広く楽しんでいただけるよう、各チームのペース配分に注意した。



○成果・効果

- ・平成26年は地元阿見町（社員チームを含む）や県内の他、東京都内に在住する16チーム総勢63名、平成27年は15チーム総勢65名の参加があった。
- ・平成26年は総重量180.92kg（競技時間90分）、平成27年は総重量83.0kg（競技時間60分）のゴミを回収した。
- ・作戦を立て、共通目標を掲げ、チームで力を合わせてゴミ拾いを行うことから、通常のゴミ拾いとは異なりスポーツ感覚で楽しく地域美化に参加できることに加え、阿見町の豊かな自然や魅力も感じることもできた。

○大型店のメリット

- ・実際にお客様にご参加いただき、当社のCSR活動を知っていただくことができた。
- ・日頃当施設をご利用されない方々にも施設を知っていただけるきっかけとなった。

○今後について

活動の定着が地域美化の促進や意識啓発につながるため、今後も更なる周知に努め、継続開催していきたい。

アピタ佐原東店

届出名称：西代ショッピングセンター
所在地：稲敷市西代1480
業態：総合スーパー（複合商業施設）
設置者：ユニー株式会社（愛知県稲沢市） 他
小売業者：ユニー株式会社 他

活動事例：「お店探検隊」の実施

■地域貢献の取組み

店長を隊長として、小学生が売場やバックヤード等を探検したり、店舗におけるリサイクルの仕組みを見学・体験することで、小学生が身近な環境問題について学ぶ機会の創出に寄与している。

具体的には、リサイクルステーションやゴミ分別の現場見学、オリコンの畳み/組み立て体験、売場でのエコ商品探しや、エコ工作（プラ板作り）などを行っている。

○きっかけ

他店舗で試験的に取り組み始めたことをきっかけに、平成21年から当店でも夏休み期間中の小学生を対象に、店内探検を実施している。

○大型店と地域との関わり

- ・参加者の募集は、店舗内での広告掲示やホームページ掲載により行っている。
- ・店舗見学のみであれば、近隣小学校からの要望で随時受け入れも行っている。

○取組みに当たり工夫した点

店舗の特性上、不特定多数の方々が来店し、特に夏休み期間中は子どもたちの来店が多いことから、小学生を対象としたエコ教育を主眼に取り組むこととした。

○成果・効果

- ・昨年は定員上限の10名が参加し、大変好評であった。
- ・お店探検隊や店舗見学等を通じて、後日、営業時に先生や児童さんから声を掛けてもらうなど、地域とのコミュニケーションの機会が増えた。

○大型店のメリット

- ・エコ工作を売場の一角で行ったことで、来店者の注目を受け、「来年、是非参加させたい」などの声もいただいた。地域住民との関係が深まったとともに、店舗のエコ活動（レジ袋有料化やリサイクルステーションの設置等）について理解が深まる良い機会となった。
- ・活動の実施により、小学校から職場体験学習先としての関心が高まるなど、地域社会の一翼を担うことができている。

○今後について

地域の子どもたちに対して、環境問題に対する興味・関心を高める取り組みを今後も継続していきたい。



イオンモール下妻

届出名称：イオンモール下妻
所在地：下妻市堀籠972-1
業態：複合商業施設
設置者：三井住友信託銀行株式会社（東京都千代田区）
小売業者：イオンリテール株式会社 他

活動事例：ボランティア清掃（年末清掃）

■地域貢献の取組み

毎年、従業員の中から福祉施設等の清掃活動ボランティアを募り、年末の大掃除に合わせて、約50名程度の従業員が近隣地域の介護老人福祉施設や老人ホーム、特別支援学校を訪問し、庭や駐車場内の落ち葉掃きや建物の窓ガラス拭き等の清掃活動を実施するなど、地域において福祉活動に取り組んでいる。

○きっかけ

イオンは、従来より、社を挙げて社会貢献活動に取り組んでいたことから、その一環として、イオンモール下妻の前身であるジャスコ新下妻店のときから活動していた。

○大型店と地域との関わり

訪問先のスタッフや先生方とのコミュニケーションだけでなく、入所者や生徒などとの関わりも生まれるなど、清掃活動を介して親睦が図られ、お互いに楽しい時間を共有できている。

○取組みに当たり工夫した点

ボランティア活動を従業員に求めるため、早期に活動日を周知し、参加の声かけを行いながら、参加者を募っている。

○成果・効果

- ・清掃活動を行うことにより、福祉施設等の環境美化が図られ、施設から感謝の言葉をいただいた。
- ・福祉施設等において、手が回らない部分を補完することができている。

○大型店のメリット

- ・この活動で関係ができたこと等により、特別支援学校から校外学習として来店していただいたり、入所者が作った作品の販売を当店で行わせていただくなど、関係に広がりが出ている。

○今後について

従業員のボランティア精神に頼った活動であるため、士気の高揚に努めながら、長年、続けてきたこの取組みを継続していきたい。



イオンモール土浦	イオンモールつくば
届出名称：イオンモール土浦	イオンモールつくば
所在地：土浦市上高津367番	つくば市稲岡66-1
業態：複合商業施設	複合商業施設
設置者：イオンリテール株式会社（千葉県千葉市）	イオンモール株式会社 他
小売業者：イオンリテール株式会社 他	イオンリテール株式会社 他

活動事例：イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン

■地域貢献の取組み

お客さまがレジ精算時に受け取った黄色いレシートを地域の福祉団体等名、活動目的等が書かれた店内備え付けのBOXに投函していただくことで、レシート合計の1%の品物を各団体に寄贈するもので、サポートを必要としている福祉団体等と「応援したい」という気持ちを持ったお客さまを結び取り組みで、毎月11日に実施している。

※イオンモール土浦：登録18団体、半期毎に1団体3万円～7万円を支援（ギフトカード贈呈）

※イオンモールつくば：登録20団体、半期毎に1団体1.5万円～3.5万円を支援（ギフトカード贈呈）

○きっかけ

2001年8月にジャスコ株式会社からイオン株式会社へと社名変更したことを機に、毎月11日を「イオン・デー」と制定し、「エコロジー（環境）」と「ローカル（地域還元）」をテーマに全従業員が地域への貢献活動を行う日としている。当該キャンペーンはその活動の一環として2001年10月11日から始めたもので、イオンモール土浦（2009年5月28日開店）及びイオンモールつくば（2013年3月15日開店）ともに開店直後から実施している。

○大型店と地域との関わり

キャンペーン当日は、投函BOXを設置している福祉団体等のボランティアや関係者が店頭に立ってお客さまへ協力依頼を行っている。

また、このキャンペーンは地域の福祉団体等とお客さまとの新たな出会いの場ともなっており、当店自体が狭義の地域コミュニティの役割を担っている。

○取組みに当たり工夫した点

お客さまに黄色いレシートの投函を促すため、福祉団体の方の参加をいただきながら、投函ボックスを使用し、たすきを掛けてお客さまへ声かけを行うことにより、キャンペーンの周知を図っている。



○成果・効果

- ・投函BOXの設置により、お客さまが地域の福祉団体等の活動へ関心・理解を示すきっかけとなっている。
- ・福祉団体等の関係者が店頭に立ってお客さまへ協力依頼を行うことにより、お客さまの応援したいという気持ちが高まり、黄色いレシートの投函が増えている。



○大型店のメリット

- ・社会貢献活動に参加が出来る場所を設けることで、お客様の社会貢献活動への参加、コミュニケーションの場となっており、お客さまの集客に繋がっている。

○今後について

黄色いレシートの投函が増え、地域福祉団体等への支援額が増えるよう、一層、当該キャンペーンの周知を図っていきたい。

イオンモール水戸内原

届出名称：イオンモール水戸内原

所在地：水戸市中原町字西135番地（水戸市内原二丁目1番地）

業態：複合商業施設

設置者：三菱UFJ信託銀行株式会社（東京都千代田区）

小売業者：イオンリテール株式会社 他

活動事例：内原駅北地区内の清掃活動

■地域貢献の取組み

毎月第3木曜日に、JR常磐線内原駅北地区内において、イオンモール専門店及び周辺商業施設の従業員、商工会の職員など毎月約50名が参加し、クリーン活動（内原クリーンプロジェクト）を実施することにより、地域の環境保全に対する意識啓発及び地域が一体となった清掃活動の継続に寄与している。

○きっかけ

内原町（当時）が、平成5年から駅北地区の土地区画整理事業に着手したときから始まった清掃活動について、商工会がイオンモール水戸内原及びその近隣店舗による支部結成を機に、当店の開店時期（平成17年）に合わせて、クリーン活動が開始した。

○大型店と地域との関わり

内原地区をきれいにしようという目的のもと、地域（周辺商業施設・市・商工会・近隣住民等）が一体となって活動することにより、地域の連携意識が生まれている。

○取組みに当たり工夫した点

当初は市が主体となって実施していたが、土地区画整理事業の終了を機に、大型店主体による民間主導の活動へと移行している。

入居するテナント従業員の参加を呼びかけることにより、毎回、大規模な活動となっている。

○成果・効果

- ・当地区内の環境保全・美化活動に貢献し、従業員の意識向上にもつながっている。
- ・毎月活動しているため、参加者間の意思疎通が良くなり、一体感を持って活動ができるようになった。

○大型店のメリット

- ・クリーン活動を通して、周辺地域に貢献することにより、イオンモール水戸内原への理解や支持を強めている。

○今後について

今後も継続して取り組むことで、地域のつながりをさらに深め、地域密着の大型店を追求していきたい。



イオンモール水戸内原

届出名称：イオンモール水戸内原

所在地：水戸市中原町字西135番地（水戸市内原二丁目1番地）

業態：複合商業施設

設置者：三菱UFJ信託銀行株式会社（東京都千代田区）

小売業者：イオンリテール株式会社 他

活動事例：「上中妻少年野球大会」への協賛

■地域貢献の取組み

過去7回開催されてきた「上中妻少年野球大会」について、平成22年より杯を贈呈し「イオンモール水戸内原杯 上中妻少年野球大会」として開催することにより、地域児童の育成活動に寄与している。

また、大会終了後の8～9月頃には、選手の活躍等を広く知ってもらうため、館内において、野球大会の写真展を開催した。

○きっかけ

それまで開催していた「上中妻少年野球大会」の主催者から優勝杯提供の話を受けたことから、地域の児童育成に関われる機会提供を歓迎し賛同した。



○大型店と地域との関わり

毎年、地元20余チームが参加するほか、水戸市長や地元選出県議が出席する地域を挙げての大会に、当モールのゼネラルマネージャーが出席し、主催者挨拶や優勝杯送呈、選手言葉の対心、水戸市長との始球式での投球など、幅広く関わり、地域の一員として活動している。

○取組みに当たり工夫した点

大会終了で終わりとするのではなく、継続性を視野に入れた写真展を開催し、多くの方に知ってもらうことにより、参加児童の喜びや楽しみの機会を増やした。

また、参加者への景品を用意するなど、児童が楽しく参加できるよう工夫した。

○成果・効果

- ・平成22年より毎年開催し、地元の野球大会として根付いている。
- ・平成27年度は24チームが参加、水戸市内はもとより県内各地域の野球スポーツ少年団、更にはいわき市からも参加するなど、多くの児童の育成活動に寄与している。



○大型店のメリット

- ・地域の住民や児童の方のイオンモール水戸内原に対する関心・理解が深まっている。
- ・写真展を開催することで、より愛されるモールの形成へとつながっている。

○今後について

大会の支援や写真展の開催を継続し、児童の育成活動支援に取り組むとともに、今後も大型店ができる取組みについて検討していく。

イトーヨーカドー古河店

届出名称：株式会社イトーヨーカ堂古河店
所在地：古河市雷電町2794-4 外（雷電町1-18）
業態：複合商業施設
設置者：亀屋商事株式会社（古河市）
小売業者：株式会社イトーヨーカ堂 他

活動事例：古河花火大会における屋上観覧のための開放

■地域貢献の取組み

8月の第1土曜日に開催する古河花火大会は、毎年2万発が打ち上げられる関東最大級の花火大会であり、近年は50万人以上の観客が訪れる地域を代表するイベントとなっていることから、大会開催時には屋上駐車場を無料開放し、地域住民等へ観覧場所を提供することにより、地域イベントの盛り上げに協力している。

○きっかけ

地域住民等や来店者から、花火大会の観覧場所として当店屋上の開放を望む声が寄せられたため、これらの声を受けて屋上駐車場の無料開放に至った。

○大型店と地域との関わり

花火大会の観覧場所の提供ということで、古河市や古河商工会議所等の地域関係者で構成する大会実行委員会と関わりを持っている。

また、地域の小学校や公園等も無料駐車場として開放しており、地域の資源を活かした駐車場等協力的一端を担っている。

○取組みに当たり工夫した点

単に観覧場所を提供するのではなく、より楽しい花火鑑賞ができるよう、駐車場内において軽食等の販売を行った。

○成果・効果

- ・大型店と花火会場とは距離があるものの、長時間歩く必要もなく、比較的空いた状態で花火を観覧できることから、地域住民に大変喜ばれている。
- ・本店が花火会場から少し離れていることもあり、渋滞緩和にも寄与している。

○大型店のメリット

- ・車を停めて花火を見ることができほか、トイレや買い出しにも便利なことから、花火観覧における人気スポットとしてのイメージが定着している。
- ・施設内に観覧者が留まることから、花火の打ち上げ前後の売上げが期待できる。

○今後について

今後も本取組を継続し、市の一大イベントを盛り上げていきたい。



写真提供：古河市

笠間ショッピングセンター ポレポレシティ

届出名称：笠間ショッピングセンター

所在地：笠間市赤坂8番地

業態：複合商業施設

設置者：笠間商業開発株式会社／笠間エス・シー協同組合（笠間市）

小売業者：イオンリテール株式会社 他

活動事例：「笠間ブランドお披露目会」の会場提供

■地域貢献の取組み

笠間市商工会が地域特産品を地元消費者に知ってもらうことを目的とした試食イベント（笠間ブランドお披露目会）を開催するにあたって、週末に地域の人々が集まりやすく、また試食イベント会場に適した大型店のセントラルコート会場として提供することにより、地元消費者をターゲットとしたイベントの目的達成に寄与できた。

○きっかけ

過去に、近隣のサークルや団体などの発表会、企業や地域による催しの開催場所として会場を提供するなど会場の貸し出し前例があることや、大型店内でも商工会に加盟している店舗が複数あること、駐車場や会場の大きさが適当で天候に左右されない場所であることなどから、当イベントの会場として打診があった。

○大型店と地域との関わり

当イベントは、地域特産品である笠間ブランドの認知を高め消費につなげたいという目的のもと開催されたものであり、地域商業の活性化に携わる笠間市商工会が主催者となり、市は事業費補助や広報等の協力を行い、大型店は施設を提供するなど、地域の資源や人材を有効に活用して開催した。

○取組みに当たり工夫した点

イベントの集客や円滑な運営を行うため、企画段階より大型店と主催者が協力体制を築き折込チラシや館内においてイベントの事前告知を行ったほか、当日は人的協力も行った。また、参加者がゆっくり試食を楽しめるよう、試食会場に椅子約300脚を提供した。

○成果・効果

- ・ 出店者が来場者と直にふれ合い、意見に耳を傾けることで、商品改善や開発等につながり、地域特産品の魅力向上に還元されている。
- ・ 来場者からは「笠間に住んでいるが、今まで知らなかった笠間の良いものを知ることができてとってもよかった」、「知人に笠間の良いものとして是非紹介したい」などの感想をいただいた。

○大型店のメリット

- ・ 当イベントでは、出品した地域特産品の中から5商品を無料試食できることもあり、地元のみならず隣接する市町村から多くの来場者があり、イベントと施設の相互利益につながった。

○今後について

継続開催となった際には、地域の一員として、地域の魅力を発信する当事業に引き続き携わっていきたい。



クレオ	つくばクレオスクエア キュート
届出名称：クレオ	つくばクレオスクエア・キュート
所在地：つくば市吾妻1丁目1311番地5（1丁目7-1）	つくば市吾妻1丁目6-1
業態：複合商業施設	複合商業施設
設置者：筑波都市整備株式会社（つくば市）	筑波都市整備株式会社
小売業者：(株)そごう・西武 他	(株)ロフト 他

活動事例:「つくばサイエンスツアー 科学体験フェスティバル」の開催

■地域貢献の取組み

科学技術の普及啓発などを担っている（一財）茨城県科学技術振興財団 つくばサイエンスツアーオフィスとの共催により、「科学」をテーマとした子ども向けの展示やイベントを施設内で開催し、夏休み学習の一助として、つくばにゆかりのある「科学」に触れ、関心を深める機会を設けた。

○きっかけ

日頃よりつくばサイエンスツアーオフィスとの協力関係があったことから、つくばサイエンスツアーオフィスの10周年記念に合わせ、つくばにゆかりのある「科学」を紹介するためのイベントを平成27年の夏休みに開催した。

○大型店と地域との関わり

つくばサイエンスツアーオフィスと協力して企画書を作成し、地域の各研究機関や企業からは展示品の貸出しやイベント開催において協力を得た。

○取組みに当たり工夫した点

企画に際しては、スペースを有効利用した体験型の3D展示や、楽しみながら館内をまわられるクイズ形式のポイントラリー、参加型の実験ショー、工作教室など、子供たちが「楽しそう!」と興味を持っていたような「体験型・参加型」のイベントを数多く実施した。



○成果・効果

展示やイベントを通じて科学への興味を促すことにつながり、子供だけでなく一緒に参加された保護者の方からも好評で、地域の学習・教養の場としての機能も果たすことができた。

○大型店のメリット

夏休み期間中の主要顧客となる地元ファミリー層を中心とした来館促進につながった。

○今後について

今後も、つくばの中心に位置する大型店として地域の架け橋となり、地域の活性化に貢献できるよう努めていきたい。

京成百貨店	丸井水戸店・マイム	水戸駅ビルエクセル本館	水戸駅ビルエクセルみなみ
届出名称：泉町一丁目南ビル	水戸駅北口地区第一種市街地再開発事業施設建築物	水戸駅ビルエクセル	水戸駅ビルエクセルみなみ
所在地：水戸市泉町一丁目6番1号	水戸市宮町一丁目6番130	水戸市宮町一丁目1番1号	水戸市宮町一丁目107-4
業態：百貨店	複合商業施設	複合商業施設	複合商業施設
設置者：三菱UFJ信託銀行(株)他	水戸都市開発(株)	複合商業施設	東日本旅客鉄道
小売業者：(株)水戸京成百貨店	(株)丸井 他	東日本旅客鉄道	(株)

活動事例：「みとペタ+ワンコイン商店街」の開催

■地域貢献の取組み

水戸駅周辺の大規模店と商店街の個店が参加し、個店が提供する100円や500円のワンコイン商品を購入、又は大規模店での500円以上の買い物で押印されるスタンプを3つ以上集めると抽選ができるというイベントの開催により、中心市街地における買い回り客の集客に寄与している。

○きっかけ

従前から開催されていた大規模店主催の「大規模店買い回りスタンプラリー」と、商店街主催の「ワンコイン商店街」について、大規模店の来客を呼び込んで売り上げに結びつけたい「商店街」と、地域貢献の一環として地元とイベントを共催し地域活性化につなげたい「大規模店」の意向が合致したことにより、平成26年度から両事業が1つのイベントになった。

○大規模店と地域との関わり

当該連携イベントは、中心市街地で開催されるまちなか活性化イベントに合わせた開催であったため、大規模店の働きかけにより、市内のまちづくり団体がまちなか活性化イベント実行委員会との仲介・調整を行い、当該イベント情報がまちなか活性化イベントの公式ガイドブックへ掲載された。

○取組みに当たり工夫した点

商店街は大規模店と連携し、イベントの費用を大規模店が負担することにより、商店街だけでは実施できない大きなイベントを開催することができた。

また、公式ガイドブックにイベント情報を掲載したことにより、大規模店の負担する広告費用が抑えられたとともに、公式ガイドブック配付による高い宣伝効果を得られた。

○成果・効果

- ・従前の大規模店主催のイベントは3~5店、商店街主催のものは20~30店程度の参加であったが、平成27年度は駅前を中心とした中心市街地の大型店・個店計79店が参加する大規模なイベントとなった。
- ・大型店や個店での買い物で押印されるスタンプを集めて参加できる抽選会には、延べ2千人もの来客者が参加し、イベントに賑わいを添えた。
- ・抽選会に持参したスタンプの6割は個店で押印されたもので、個店は従前よりスタンプ押印数・売上額ともに増加し、ワンコイン商品以外の商品もよく売れたという店が多かった。

○大規模店のメリット

- ・抽選会の賞品であった大規模店・個店の共通商品券の多くが本店で使用されたため、大規模店での売上げ増につながった。



○今後について

今回の連携開催において大規模店・商店街（個店）双方に大きな相乗効果が見られたため、双方が連携開催の継続を希望し、今後も今回と同様のスキームでの開催を計画している。

コストコホールセールひたちなか倉庫店

届出名称：コストコホールセールひたちなか倉庫店

所在地：ひたちなか市新光町4-1番2

業態：その他（会員制倉庫型卸売小売）

設置者：コストコホールセールジャパン株式会社（神奈川県川崎市）

小売業者：コストコホールセールジャパン株式会社

活動事例：フードバンクへの食料品提供

■地域貢献の取組み

開店当初から、店舗のパンや野菜、果物をNPO法人「フードバンク茨城」へ毎日届け、バンクを通じて、スケジュールに基づき、県内の児童養護施設や母子寡婦会等の計23か所に無償提供することにより、食料品を必要としている方々に喜んでいただけるだけでなく、食品ロス削減による環境負荷の軽減に寄与している。

※ 提供先は高萩市、日立市、常陸太田市、茨城町、水戸市、ひたちなか市、城里町、行方市、那珂市、笠間市、小美玉市の各施設

○きっかけ

アメリカで先進的なフードバンク活動に本社が賛同し、会社全体の取り組みとなっており、国内でも全店で取り組んでいるもので、当店舗においてもオープンと同時に活動している。

○大型店と地域との関わり

NPO法人「フードバンク茨城」を通じた食料品の提供により、県内23か所の児童養護施設や母子寡婦会等へ提供することができている。

○取組みに当たり工夫した点

全ての対象施設に食料品が行き渡るようにするため、廃棄の多い日や少ない日によって提供先を調整するよう「フードバンク茨城」と連携し、提供週・曜日を決めてスケジュールを組んでいる。

○成果・効果

- ・店舗のロス（廃棄）が減り、商品の有効活用が図られている。
- ・食料品の提供を通じて、提供する側と受け取っていただく側に助け合いの心が生まれ、喜びを感じることができる。



○大型店のメリット

- ・食べてもらうために作った商品が無駄にならずに食べてもらえるため、従業員の志気高揚につながっている。
- ・廃棄処理費の削減につながっている。

○今後について

県内でも困っている施設（特に母子寡婦会）が存在しているという実態を「フードバンク茨城」から聞いており、それらの施設にも食料品等が行き届くよう、県内のスーパーや食品メーカーに対して「フードバンク茨城」への参加を呼び掛けていきたい。

NPO法人フードバンク茨城

2011年にNPO法人としてつくば市で活動を始めました。2013年に事務所を牛久市に移転し、活動を継続しています。食品企業や農家の方、また個人の方からの食品の提供に支えられて、福祉施設、団体などへ食品の届けています。また、地域の社会福祉協議会との連携により生活困窮者への食の支援をする「食のセーフティネット事業」も動き出しました。

ショッピングセンター サプラ

届出名称：ショッピングセンター サプラ
所在地：龍ヶ崎市小柴五丁目1番2
業態：複合商業施設
設置者：筑波都市整備株式会社（つくば市）
小売業者：株式会社イトーヨーカ堂 他

活動事例：「北竜台アクティブフェスティバル」の開催

■地域貢献の取組み

来客用駐車場（中央駐車場）の一部を利用して、大人から子供まで楽しめるステージや体験、県内の商工会等を通じて地域の魅力ある商品のPR・販売を行うイベントを開催し、地元住民に対して広く茨城県内の地産品・小売店のアピールを行った。

また、ステージプログラムにキッズダンスや少年・少女合唱団等の出演を入れたことで、地域の子どもたちの日頃の成果発表の場となった。

○きっかけ

これまで店内で開催していたイベントについて、更なる地域住民及びファミリー層の来場を検討したところ、平成26年から大規模な野外イベントとして開催することになった。

○大型店と地域との関わり

当該イベントは、地域貢献の一環として実施していることもあり、「地域」の参加を視野に企画している。各種プログラムには、地域の子どもたちの出演や地元警察署・消防署、市内の力士部屋等の参加など、地域の方が多く参加できるイベントとしている。

また、ブース出店事業者の募集等については、商工会等の協力をいただいている。

○取組みに当たり工夫した点

イベントの魅力を高めるため、近隣市のゆるキャラや地域で活動しているキッズダンス、少年・少女合唱団などの出演を依頼するなど、地域色ある演出に努めた。

また、ファミリー層が楽しめるイベントとするため、親近感あるステージに加え、ビンゴ大会やミニエクスプレスの乗車など、参加・体験型のイベントとした。

○成果・効果

- ・空きのある駐車場を有効利用することで、地元及び県内から24店の小売・食ブースが出店し、地域の魅力ある商品のPR・販売を行うことができた。
- ・ステージ、体験、飲食・買物ができる大規模なイベントであり、地域の方々には、近くで手軽に楽しい時間を持っていただくことができた。



○大型店のメリット

- ・大型店が地域コミュニティの場として利用できることをPRできるとともに、店舗での買い回りへと繋がった。
- ・地域の方々を対象とした県内の魅力ある地産品及び小売店舗等の啓発活動等を含めたイベントの開催は、今後も大型店が地域に根付くためのベースになると考えている。

○今後について

地域貢献の一環として駐車場を一部開放したが、継続開催するに当たっては、イベント開催により大型店への効果を生み出す必要があるため、大型店から少し離れたイベント会場から大型店にいかにお客さまを誘導するかを検討したいと考えている。

三井ショッピングパークLALAガーデンつくば

届出名称：LALAガーデンつくば
所在地：つくば市小野崎字千駄苅278-1番地
業態：複合商業施設
設置者：三井不動産株式会社（東京都中央区）
小売業者：株式会社カスミ 他

活動事例：地域コミュニティスペースの開放

■地域貢献の取組み

地域住民等が行う様々な活動を対象に、施設内のコミュニティルームやステージを無料で貸し出すことにより、活動の場の提供とともに、地域コミュニティの活性化に寄与している。

○きっかけ

地域とのつながりを第一に考え、地域コミュニティの拠点としての役割を果たせるような施設づくりを目指した結果、本件事例を取り組むこととなった。

○大型店と地域との関わり

サークルの活動発表や習い事・国際交流等の講座が開催されるなど、近隣の幼稚園や保育園、小学校から大学に至る学校関係者のほか、近隣住民を中心に、県内遠方からも含め幅広く利用されている。



○取組みに当たり工夫した点

施設近隣に在住もしくは在勤・在学する地域住民に対して無料で貸し出すとともに、利用上限（コミュニティルーム：月2回まで・1回につき2時間以内、ステージ：1回につき30分以内）を設定したことで、多くの方々が利用できるよう配慮した。



○成果・効果

- ・地域コミュニティの活性化につながっているほか、団体同士の交流の場としても活用され、団体間でコラボレーションしたイベントなども開催されている。

○大型店のメリット

- ・地元サークルや学校関連など近隣団体主催のタイアップイベントを定期的で開催しているほか、近隣住民の発表の場や、官公庁と連携したイベント会場としても開放しており、地域に密着した施設として評価をいただいている。
- ・ホームページや施設発行の新聞折込チラシ、フリーペーパーでの周知のほか、学園祭、お祭り等に広告を出稿したことで、口コミでの広がりも実感している。

○今後について

今後も、地域のライフスタイルや文化に合わせた施設であり続けることで、市場のような「楽しい賑わい」と、「人々が集い憩えるコミュニティ空間」を創造していきたい。

リボンとりで

届出名称：取手駅西口再開発ビル
所在地：取手市新町一丁目9番地
業態：複合商業施設
設置者：三和産業株式会社（取手市） 他
小売業者：合同会社西友 他

活動事例：駅前ビアホール「トリデリミックス 2015」の開催

■地域貢献の取組み

「取手市市制 45 周年・麒麟ビール取手工場 45 周年を機に、『取手の食』と『アート』を取手ならではのリミックスにして色々な人が楽しめるビアホールとして取手駅前に作り駅前活性に繋げる」というコンセプトに賛同し、夏季の一定期間（7/31（金）～8/30（日）の金土日及び 8/3（月））に空きスペースとなっていた 5 階フロアをイベント会場として提供し、実行委員として企画・運営に協力した。

※トリデリミックス実行委員会の構成：地元在住アーティスト（事務局）、リボンとりで、ボックスヒル

○きっかけ

発起人である地元在住アーティストからイベントの打診を受けた際、コンセプトに賛同したため、実行委員として参画することになった。

○大型店と地域との関わり

- ・駅前に立地しているという特性から、人が集いやすい場所として店舗の空きスペースを提供するとともに、イベント限定商品企画販売のための地元企業のマッチングやマルシェ開催に向けたメンバーの選定など、地域資源を紹介する企画等に協力した。
- ・市、商工会、ロータリークラブ及び地元企業（麒麟ビール・伊藤ハム・日清食品等）などの後援や、JR取手駅・関東鉄道(株)・ボックスヒル（駅ビル）などによる告知物掲出の協力を得るなど、地域が一体となったイベントが実施できた。

○取組みに当たり工夫した点

これまで「あるのは知っているが身近ではない」と言われていた東京芸術大学の学生による作品展示販売や地元特産品をビアホールで提供することにより、地元の人に食べてもらったり、接してもらう機会をつくることができた。

また、誰もが来やすい“駅前”で実現できたことは、有意義であったと考えている。

○成果・効果

- ・地元企業やアーティスト等とのコラボレーションによる限定商品の企画販売により、既存商品の魅力をアピールできたとともに、「取手」を縁とするメンバーでのマルシェ開催により、出店者同士の交流が生まれ、新たなつながりができた。
- ・当該イベントを機に、駅ビルのテナント主催ライブが「ビル」の枠を越えて実現したり、これをきっかけに、更なるイベント継続の声とともに、参画への打診を得ることができ、駅前活性への起爆剤として一定の役割を担ったと思われる。

○大型店のメリット

- ・イベントの開催により、施設の認知が広がり「存在は知っていたが来た事はなかった」という層も含め 施設内の店舗を訪れるお客さまが増加した。
- ・イベントをきっかけとして地域の活動団体との交流ができ、その後も継続的コラボレーションに繋がり、施設活性となっている。
- ・イベントをきっかけとして地域企業との交流ができ、テナントとの新たな matching により継続的取引に繋がり、結果として施設の魅力づくりとなっている。

○今後のについて

- ・イベント開催に当たり助成がないため、運営資金調達が大きな課題と考えている。
- ・その他、効果的集客と継続的な開催についての検討も必要と考えており、来年度の開催に向けて前向きな協議をしていきたい。

県内特定大型店舗一覧

平成27年9月末現在（募集時）

No.	市町村名	店舗・施設名	設置者	応募のあった地域貢献の取組み
1	水戸市	イオンモール水戸内原	三菱UFJ信託銀行(株)	・内原駅北地区内の清掃活動(*) ・「上中妻少年野球大会」への協賛(*) ・「水戸市内原商工夏まつり」への協賛
2		泉町一丁目南ビル (京成百貨店)	三菱UFJ信託銀行(株) 他	・「みとペタ+ワンコイン商店街」の開催(*)
3		山新グラusstage水戸	(株)山新	
4		水戸駅北口地区第一種市街地再開発 事業施設建築物(丸井水戸店・マイム)	水戸都市開発(株)	・「みとペタ+ワンコイン商店街」の開催(*)
5		水戸駅ビルエクセル (水戸駅ビルエクセル本館)	東日本旅客鉄道(株)	・「みとペタ+ワンコイン商店街」の開催(*) ・「水戸黄門まつり」等各イベント参加
6		上水戸ショッピングセンター	大和リース(株)	
7		スーパービバホーム水戸県庁前店	三井住友信託銀行(株)	
8		ケーズデンキ水戸本店	(株)ケーズホールディングス	
9		水戸笠原ショッピングセンター	(株)ニトリホールディングス/ (株)コジマ	
10		ライフスクエアロゼオ水戸	三井住友信託銀行(株)	
11		水戸駅ビルエクセルみなみ	東日本旅客鉄道(株)	・「みとペタ+ワンコイン商店街」の開催(*) ・「水戸黄門まつり」等各イベント参加
12	日立市	イトーヨーカドー日立店	三菱UFJ信託銀行(株)	・日立市スーパープレミアム商品券販売への協力
13		カインズ日立モール	(株)カインズ	・地域貢献活動・地域懇談会
14		ニトリ日立店	(株)日立ライフ	
15	土浦市	イオンモール土浦	イオンリテール(株)	・イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン(*) ・「土浦全国花火競技大会」への協力
16		ジョイフル本田荒川沖店	(株)ジョイフル本田	
17		荒川沖ショッピングセンター	(株)長崎屋	
18		新治ショッピングセンター	新治商業(協)/(株)エコス	
19		土浦ピアタウン	(株)カスミ/(有)寺田事務所	
20		ペルチ土浦	東日本旅客鉄道(株)	・中心市街地活性化に向けた取組みへの協力
21		ケーズデンキ土浦真鍋店・サンキ土浦店	(株)ケーズホールディングス/ (株)三喜	
22	古河市	イオン古河店	イオンリテール(株)	
23		株式会社イトーヨーカ堂古河店 (イトーヨーカドー古河店)	亀屋商事(株)	・古河花火大会における屋上観覧のための開放(*)
24		マーケットシティ古河	大和リース(株)/(株)ヤオコー	
25		ジョイフル本田古河店	(株)ジョイフル本田/白戸栄司	
26		ヤマダ電機テックランド古河店	(株)ヤマダ電機	
27	石岡市	ウェルサイト石岡	(株)カワチ薬品/(株)ケーズホールディングス/ (株)ヨークベニマル/中道リース(株)/(株)ニトリ/ (株)コメリ	
28		石岡ショッピングセンター	(株)イオンリテール	
29	結城市	カインズホーム結城店	(株)カインズ	
30		シルクロード	(協)ショッピングタウンゆき/(株)シルロード	

57	ひたちなか市	長崎屋勝田店	㈱長崎屋	
58		那珂湊SC「ピアポート」・カワチ薬品 那珂湊店	㈱カスミ/㈱カワチ薬品 他	・地元保育園園児による演奏会
59		ウエルサイトひたちなか	㈱ケーズホールディングス/㈱東京インテリア 家具/三井住友ファイナンス&リース㈱	
		コストコホールセールひたちなか倉庫	コストコホールセールジャパン	

No.	市町村名	店舗・施設名	設置者	応募のあった地域貢献の取組み
31	龍ヶ崎市	ショッピングセンター サブラ	筑波都市整備㈱	・「北竜台7クティブフェスティバル」の開催（*） ・「北竜台サマーフェスティバル」の開催
32		ビバホーム竜ヶ崎店	リクシルビバ㈱	
33		竜ヶ崎ショッピングセンター	㈱竜ヶ崎ショッピングセンター	
34		QizMALL龍ヶ崎	龍ヶ崎エス・シー特定目的会社	
35		城南ショッピングセンター	㈱コージン	
36	下妻市	イオンモール下妻	三井住友信託銀行㈱	・ボランティア清掃（年末清掃）（*）
37	常総市	アビタ石下店	ユニー㈱	
38		ホームジョイ本田石下店 A館	㈱本田	
39	笠間市	笠間ショッピングセンター （笠間ショッピングセンター ポレ ボレンティ）	笠間商業開発㈱/ 笠間エス・シー協	・「笠間ブランドお披露目会」の会場提供 （*） ・イオンクリーンデー活動
40		山新友部店	㈱山新	
41	取手市	常総ショッピングセンター	Core Plus GMST Investment特定目的 会社	
42		ホームマック取手店	東京センチュリーリース㈱	
43		取手駅西口再開発ビル （リボンとりで）	三和産業㈱ 他	・駅前ピアホール「トリデリミックス 2015」の開催（*）
44	牛久市	エスカード牛久ショッピングセンター	牛久都市開発㈱	
45		西友ひたち野うしく店	（合同）西友	
46		ケーズデンキひたち野うしく店	㈱ケーズホールディングス	
47	つくば市	iiiasつくば	大和ハウス工業㈱	・地域のイベント・ボランティア活動、市 民健康講座の会場提供、交通安全・防犯 ・献血等の啓蒙活動協力
48		山新グランステージつくば	㈱山新	
49		クレオ	筑波都市整備㈱	・「つくばサイエンスツアー科学体験フェ スティバル」の開催（*）
50		つくばクレオスクエア キュート	筑波都市整備㈱	・「つくばサイエンスツアー科学体験フェ スティバル」の開催（*）
51		LALAガーデンつくば （三井ショッピングパークLALA ガーデンつくば）	三井不動産㈱	・地域コミュニティスペースの開放（*）
52		つくばショッピングセンター A棟 （アッセ）	つくば商業開発㈱	
53		ヤマダ電機テックランドつくば店	㈱フジサワ	
54		イオンモールつくば	イオンモール㈱ 他	・イオン幸せの黄色いレシートキャンペ ン（*）
55		コストコホールセールつくば倉庫店	コストコホールセールジャパン ㈱	
56		ひたちなか市	ジョイフル本田ニューポートひたちな か	㈱ジョイフル本田
57	長崎屋勝田店		㈱長崎屋	
58	那珂湊SC「ピアポート」・カワチ薬品 那珂湊店		㈱カスミ/㈱カワチ薬品 他	・地元保育園園児による演奏会
59	ウエルサイトひたちなか		㈱ケーズホールディングス/㈱東京インテリア 家具/三井住友ファイナンス&リース㈱	
60	コストコホールセールひたちなか倉庫 店		コストコホールセールジャパン ㈱	・フードバンクへの食料品提供（*）

No.	市町村名	店舗・施設名	設置者	応募のあった地域貢献の取組み
61	鹿嶋市	ニュー鹿島ショッピングタウン	㈱チェリオ/㈱伊勢基本社	
62	潮来市	潮来ショッピングセンター	協潮来ショッピングセンター/ ㈱カスミ	
63	守谷市	ジョイフル本田守谷店	㈱ジョイフル本田	
64		イオンタウン守谷	三菱UFJ信託銀行㈱	
65		アクロスモール守谷・ワンダーグー守谷店	大和情報サービス㈱/ ㈱ワンダーコーポレーション	
66		守谷ショッピングセンター	㈱新都市ライフ	
67		西友楽市南守谷店	(合同)西友	
68	常陸大宮市	常陸大宮ショッピングセンター	常陸大宮街づくり㈱/㈱伊勢基本社	
69	那珂市	那珂コミュニティプラザ II	㈱カスミ	
70		那珂コミュニティプラザ	㈱カスミ	
71	筑西市	ヤマダ電機テックランドNew筑西店	㈱ヤマダ電機	
72		玉戸モール	協友アグリ㈱	
73	坂東市	ヨークタウン坂東	㈱ヨークベニマル/大和リース ㈱カワチ薬品	
74	稲敷市	西代ショッピングセンター (アピタ佐原東店)	ユニー㈱/㈱ファイブ/ ㈱ケーズホールディングス	・「お店探検隊」の実施(*) ・「夏休み自由研究応援隊」の実施
75		江戸崎ショッピングセンター	協江戸崎ショッピングセンター	
76		山新佐原・東店	㈱山新	
77		ショッピングセンターしんとねCOM1 (ランドローム新利根店)	新利根商業開発㈱	
78	かすみがうら市	千代田ショッピングモール	千代田エンジニアリング(有) 他	
79	神栖市	ベイシア神栖店	㈱ベイシア	・地域懇談会の開催
80	行方市	ベイシア玉造店	㈱ベイシア	
81	茨城町	イオンタウン水戸南	イオンタウン㈱	・地域懇談会、町との連携事業の実施
82	大洗町	大洗リゾートアウトレットモール	㈱ハケ岳モールマネージメント	
83	東海村	東海駅東ショッピングタウン (ジャスコ東海店)	三樹商事㈱	
84	阿見町	あみプレミアム・アウトレット	三菱地所・サイモン㈱	・「スポーツGOMI拾い」の開催(*) ・県内・町内の観光PRイベント
85		阿見ショッピングセンター	㈱阿見商業開発	
86	境町	MGMパワーセンター境店	㈱一六商事	・町内加工品及び町内産品の販売 ・地元事業者のテナント入居の協力 ・地域の観光振興への協力
87		ショッピングパークFiss 2nd	㈱サカイモール	
88		T-PLACE	ファミリープラザ事業協	

※「応募のあった地域貢献の取組み」は、平成27年8月から9月の募集に対し、回答のあった26店舗、31取組を掲載しています。